

かとうぜきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成22年9月1日号 (No.62)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今回は、非洪水期となる10月から平成23年6月までの工事概要についてお知らせします。

10月から平成23年度通水に向け河道内の工事を完成させます

平成15年度に事業着手した大河津可動堰改築事業は、今年6月末までに堰柱7基、河床の洗掘を防止する護床工、魚道などの本体工事及び管理橋上部の架設が完了し、いよいよ新可動堰の全体像が現れてきました。事業開始から7年が経過した現在、工事は順調に進んでおり、平成23年6月までには、堰本体の施工及びゲートの据付、護岸等の工事を完了させる予定です。その後、ゲート等の動作確認を行い、新堰への切り替えを予定しています。新堰切り替え後は右岸側高水敷造成に着手し、今後も引き続き計画的に事業を進捗させ、平成25年度に事業完了を図ることとしています。

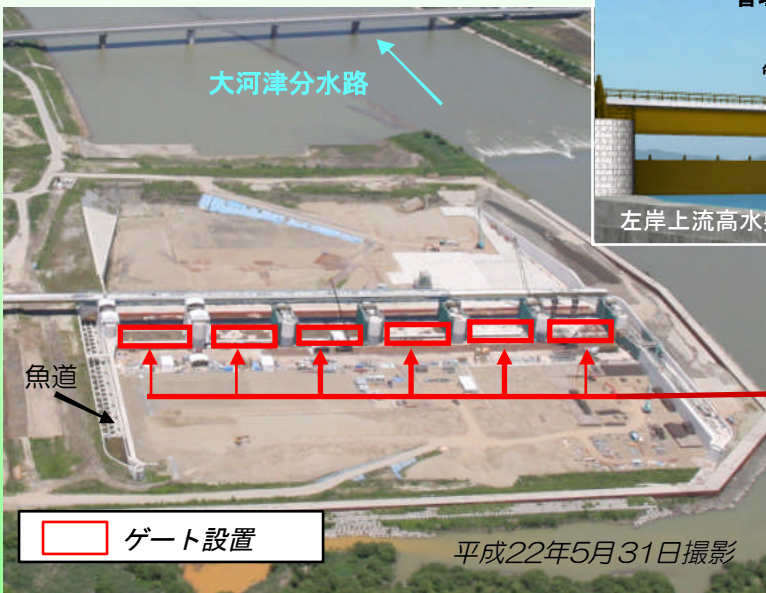
今回は、平成23年度の新可動堰への切り替えに向け、10月から着手する河道内工事の概要についてお知らせします。

現在の本体工事の状況

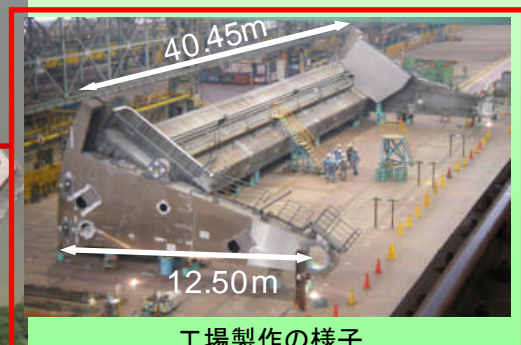


ゲートの据付

10月からゲートの据付工事を開始します。ゲートは工場で作成したものを長さ15m程度に分解して運び、現地組立します。その後、ゲートを動かすための電気設備の設置を行うことで新可動堰の操作ができるようになります。



管理橋、ゲートの完成イメージ図



上流河道掘削及び固定堰撤去

現在の右岸側に寄っている低水路を分水路の中央（新可動堰側）へ切り替えるため、固定堰撤去を行います。固定堰撤去後も農業用水等の取水に影響がでないように上流水位を維持する仮締切を設置します。その後、護岸工、河道掘削を行い、新しい低水路を整備します。



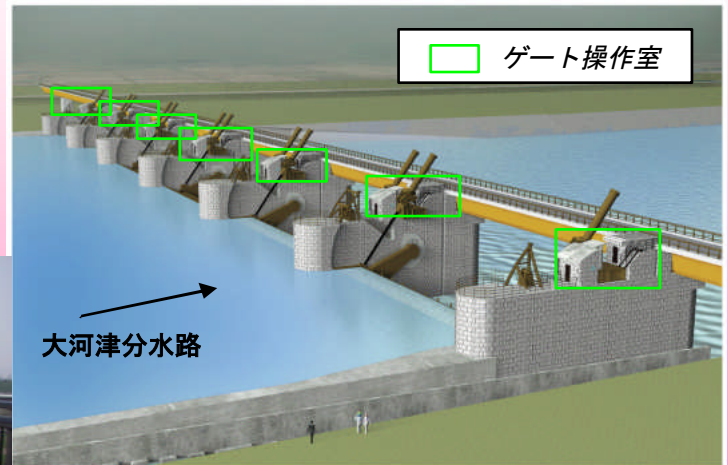
管理橋の舗装

管理橋は、6月までに上部架設が終了し、現在は、防護柵等の施工を行っています。9月から橋面の舗装工事を行い、右岸側の管理橋架設は新堰切り替え後に行います。



ゲート操作室の施工

堰柱天端には風雨時でも確実に操作できるようにゲートの操作盤や電気設備を守るため操作室を設置します。また、外観は堰柱と調和し一体感のあるものとするため、コンクリートの表面は、桜御影石（さくらみかげいし）風のものにします。



可動堰完成イメージ（右岸より）

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134（平日 AM9:00~PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121（建設監督官在所）

大河津出張所 : 大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官（可動堰改築担当）: 大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>